

土地連セミナー 2025

令和 7 年 2 月

一般社団法人 沖縄県軍用地等地主会連合会



土地連セミナー プログラム

日 時：2025 年（令和 7 年）2 月 27 日（木）

14 時 00 分～16 時 00 分

会 場：ちやたんニライセンター カナイホール

1 開 会

2 会長挨拶

一般社団法人

沖縄県軍用地等地主会連合会 会長 照屋清秀

3 基調講演

「統合計画に基づく沖縄防衛局の取り組みについて」

防衛省 沖縄防衛局 局長 伊藤晋哉氏

4 特別講演

「世界の中の沖縄と日本外交」

外務省沖縄事務所 特命全権大使 宮川 学氏

5 閉 会

はじめに

「土地連セミナー」は、本会の「地域社会の健全な発展に向けた返還及び跡地利用の促進に関する事業」の一環で、地権者をはじめ関係者に向けて跡地利用に関する情報発信等を行い、理解を深めていただくことを目的に開催しており、今回で 11 回目を迎えます。

これまでの「土地連セミナー」では、跡地利用をはじめとした沖縄全体の情勢や沖縄振興、返還跡地に係る法律、制度のほか、軍用地と返還跡地をめぐる状況、米国の国防施策等について取り上げてきました。

今回の基調講演では、「統合計画に基づく沖縄防衛局の取り組みについて」というテーマで、防衛省 沖縄防衛局 局長の伊藤晋哉氏より、「沖縄における在日米軍施設・区域に関する統合計画」の発表から、これまでに返還された施設の紹介や跡地利用に関する沖縄防衛局の取り組みについてご講演いただきます。

また、特別講演では、「世界の中の沖縄と日本外交」というテーマで、外務省沖縄事務所 特命全権大使の宮川学氏より、アメリカやロシア、イギリスなどで活躍した経験から、世界的視点から見た沖縄と日本の外交などについてご講演いただきます。

本セミナーが将来、返還後の土地を有効的に活用することに繋がり、軍用地等に係る諸問題の解決や跡地利用の推進に向けた一助となれば幸いです。

2025 年（令和 7 年）2 月

一般社団法人 沖縄県軍用地等地主会連合会

基調講演

統合計画に基づく沖縄防衛局の 取り組みについて



<講師プロフィール>

防衛省 沖縄防衛局 局長

いとう しんや

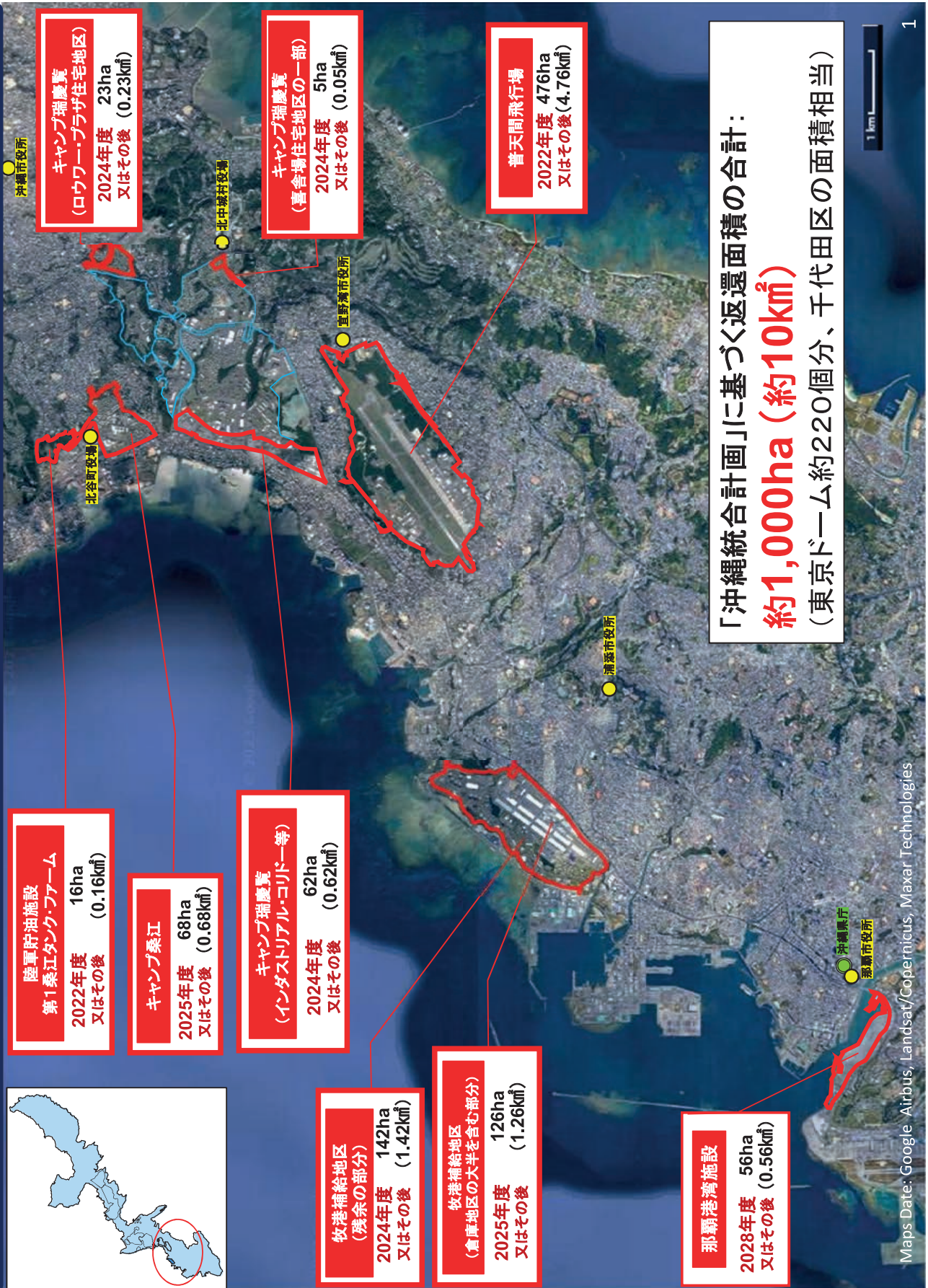
伊藤 晋哉 氏

平成 6 年 4 月 防衛庁入省
平成 24 年 8 月 防衛省経理装備局会計課企画調整官
平成 26 年 9 月 防衛省大臣官房秘書課企画官
平成 28 年 7 月 防衛省 沖縄防衛局企画部長
令和 元年 7 月 防衛省地方協力局沖縄調整官
令和 3 年 7 月 防衛省整備計画局防衛計画課長
令和 5 年 7 月 現職

統合計画に基づく 沖縄防衛局の取り組みについて

2025（令和7）年2月
沖縄防衛局

「沖縄統合計画」に基づく今後の主な返還予定地



普天間飛行場



牧港補給地区



那覇港湾施設

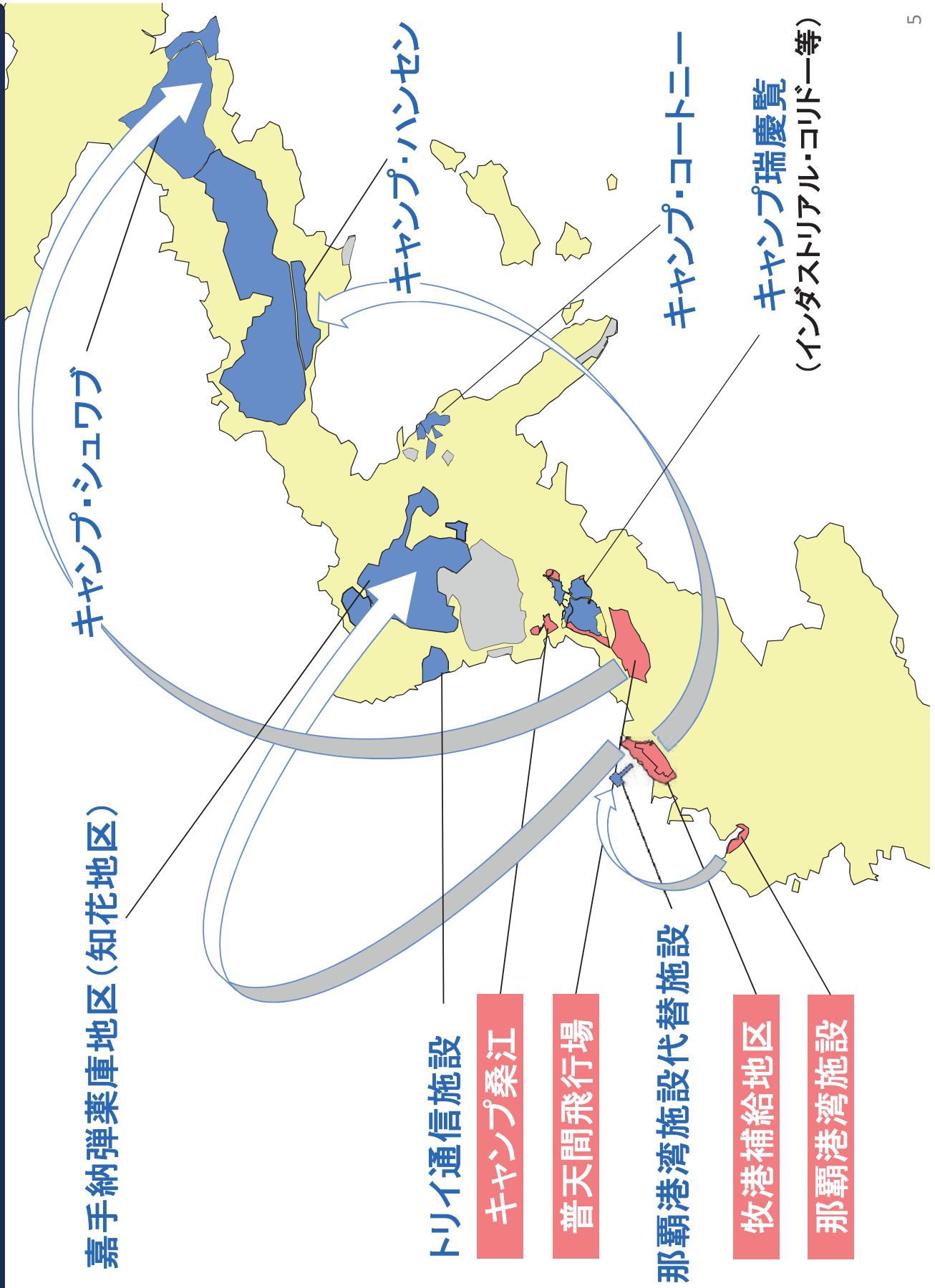


○施設概要

- 所在地：那覇市
- 管理部隊：陸軍
- 面積：約56ha（約0.56Km²）
- 主な部隊：第835輸送大隊等

Maps Date: Google, Airbus, Landsat/Copernicus, Maxar Technologies

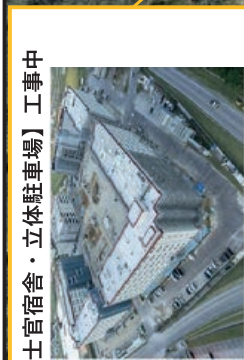
「沖縄統合計画」に基づく主な移設先



要設移のセン・プ・ヤンキ

2024（令和6）年2月に合意したマスタープランの更新により、キャンプ・ハンセン内において新設される建物は、合計約80棟。

建物用途
事務所
附舎
工場
倉庫
整備場
コミュニケーション 支援施設
教育施設
消防署
食堂
立体駐車場
ユーティリティ



【下士官宿舎・立体駐車場】工事中



【トレーニング・スポーツワールド】完成



【キャンプ・ハンセン新メインゲート】完成



【整備工場】完成



【給食センター】完成



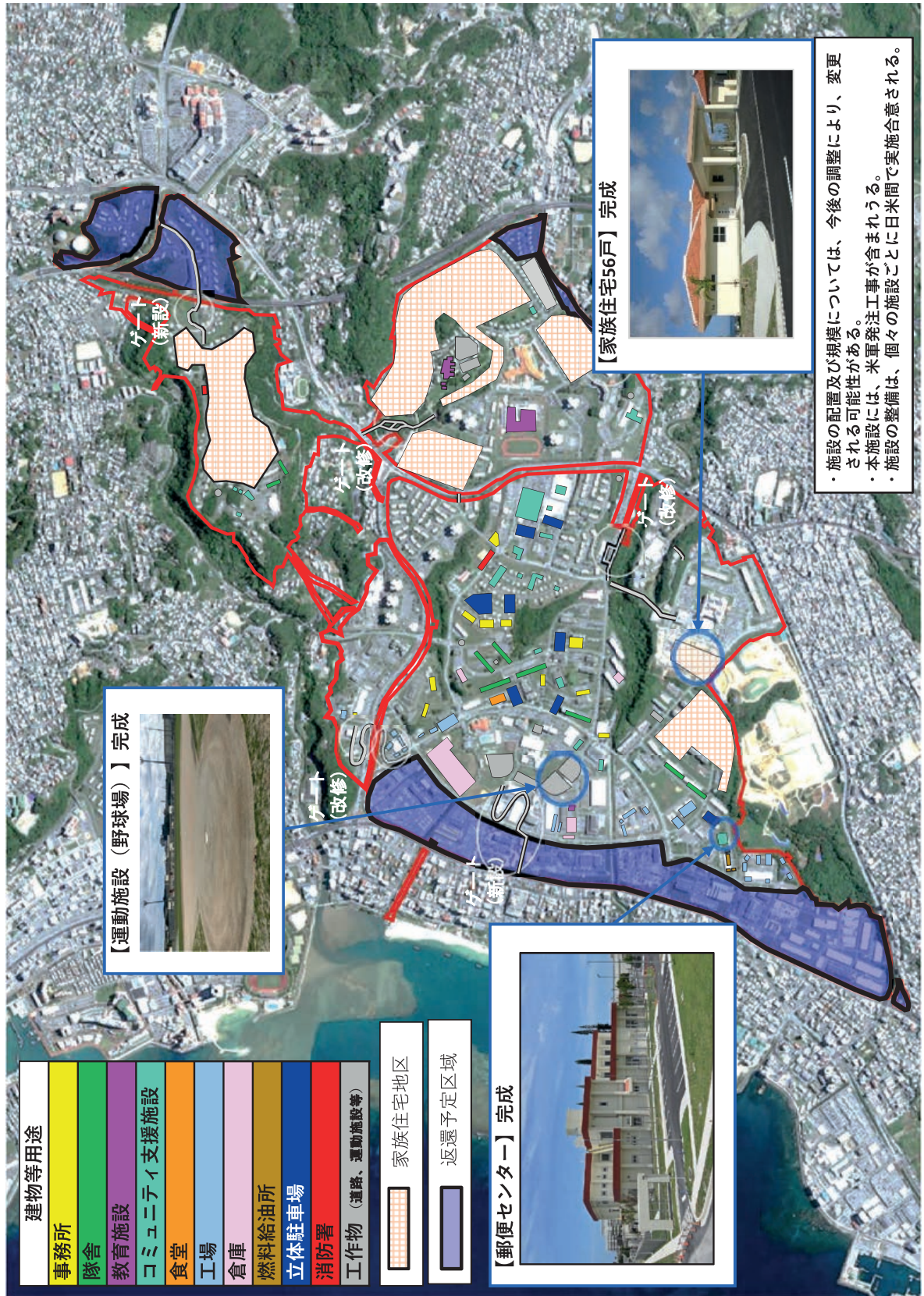
- ・施設の配置及び規模については、今後の調整により、変更される可能性がある。
- ・本施設には、米軍発注事が含まれうる。
- ・施設の整備は、個々の施設ごとに日米で実施合意される。



Maps Date: Google, Airbus, Maxar Technologies

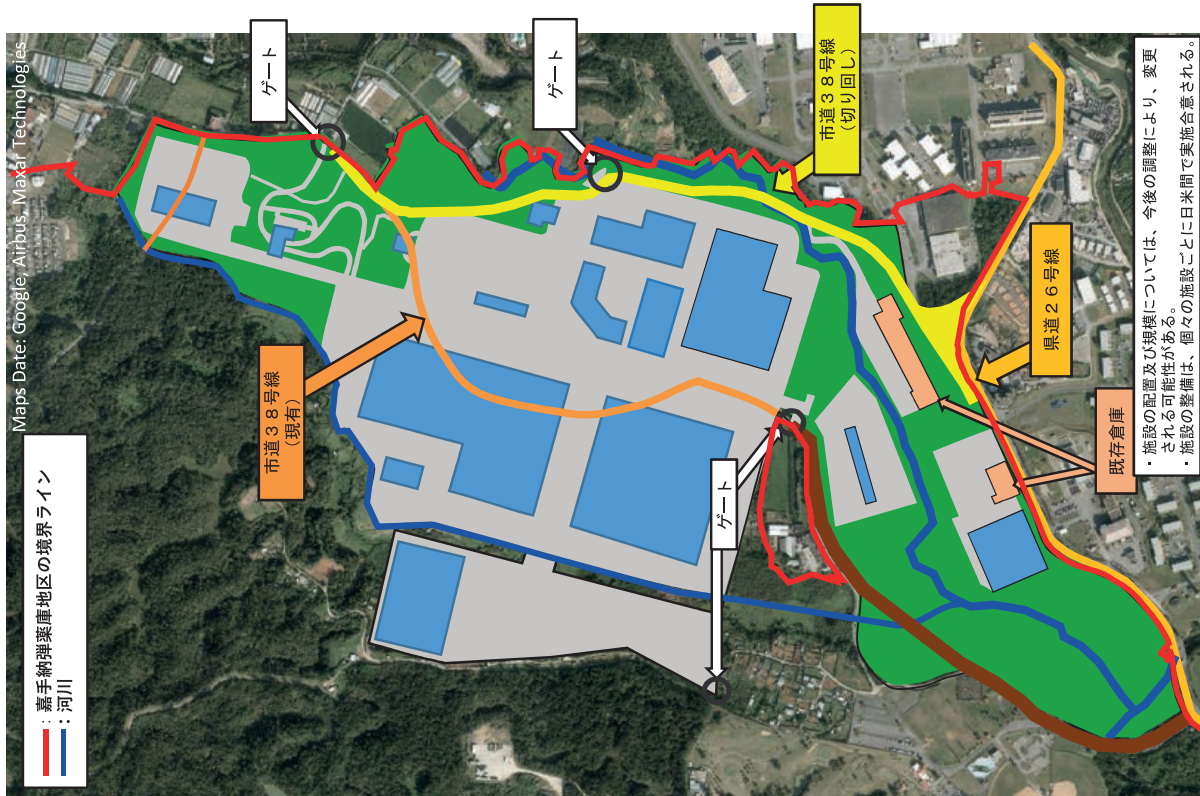
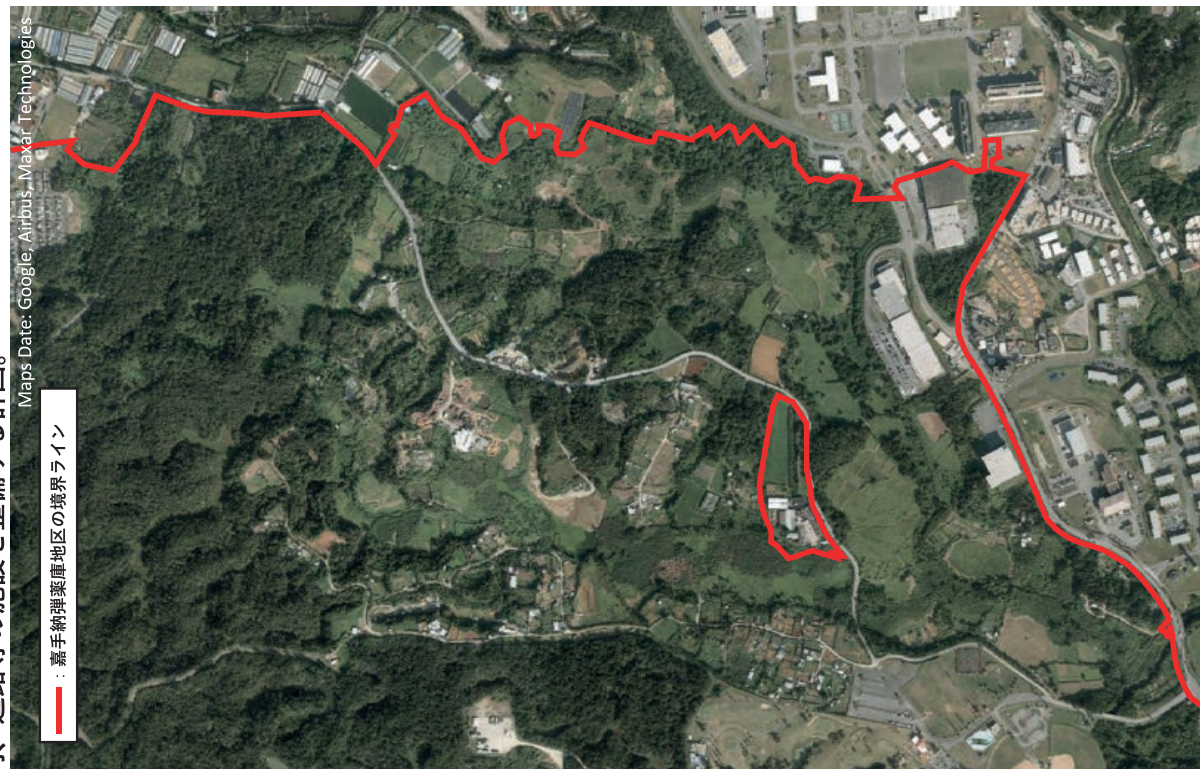
キャンプ瑞慶覧への移設概要

2024（令和6）年2月に合意したマスタープランの更新により、キャンプ瑞慶覧内において新設される建物は、合計約60棟（家族住宅を除く）。



嘉手納弾薬庫地区（知花地区）への移設概要

2024（令和6）年3月のマスタープランの更新により、倉庫施設及びスクールバスサービス関連施設等14棟、正門及び入門受付所、門、道路等の施設を整備する計画。



キャンプ瑞慶覧における住宅統合



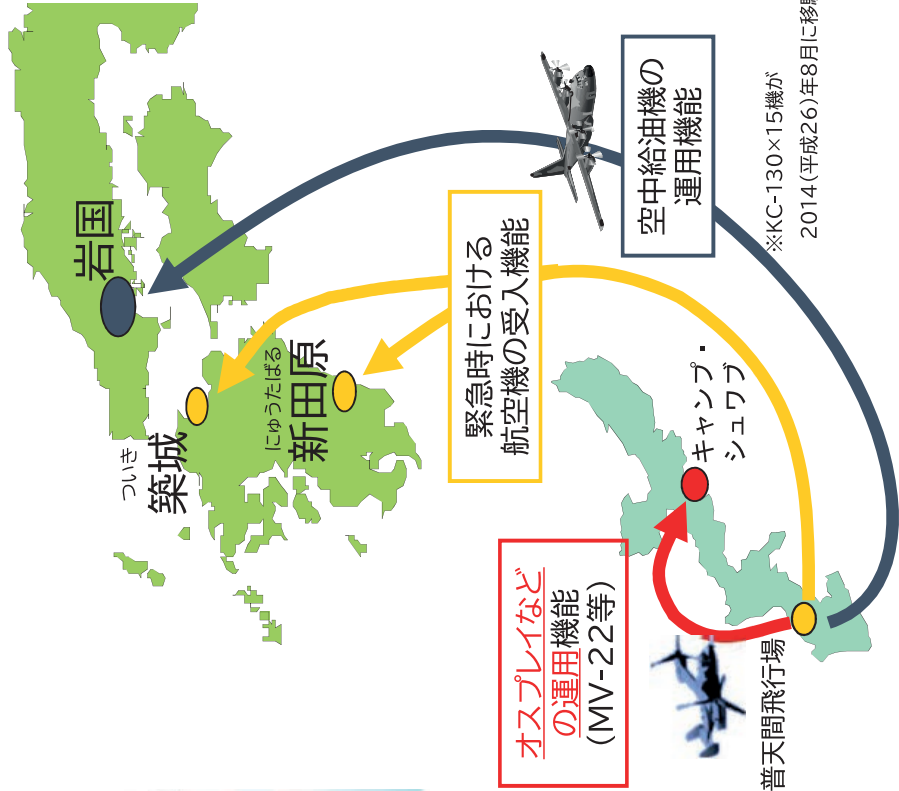
普天間飛行場の移設の概要

- 普天間飛行場の3つの機能(①空中給油機の運用機能、②緊急時における航空機の受入機能、③オスプレイなどの運用機能)のうち、**オスプレイなどの運用機能についてキャンプ・シュワブに移転**するもの
- 代替施設は、基地の規模や配備機数など、沖縄の基地負担軽減に資するもの

普天間飛行場と代替施設の比較



代替施設(辺野古崎)



※KC-130×15機が
2014(平成26)年8月に移駐完了

項目	普天間飛行場	代替施設
面積	約476ha	約152ha(埋立面積) 1/3程度に
配備航空機	MV-22、CH-53、 UH-1、KC-130等	MV-22、CH-53 ▲15機に 、UH-1等
滑走路長	2,740m	1,800m (滑走路長1,200m、 オーバーラン両側300m) 2/3程度に
住宅防音が必要な世帯	約1万2,000世帯	ゼロに
その他	代替施設から戦闘機を運用する計画は有していない。	

普天間飛行場代替施設建設事業

辺野古側

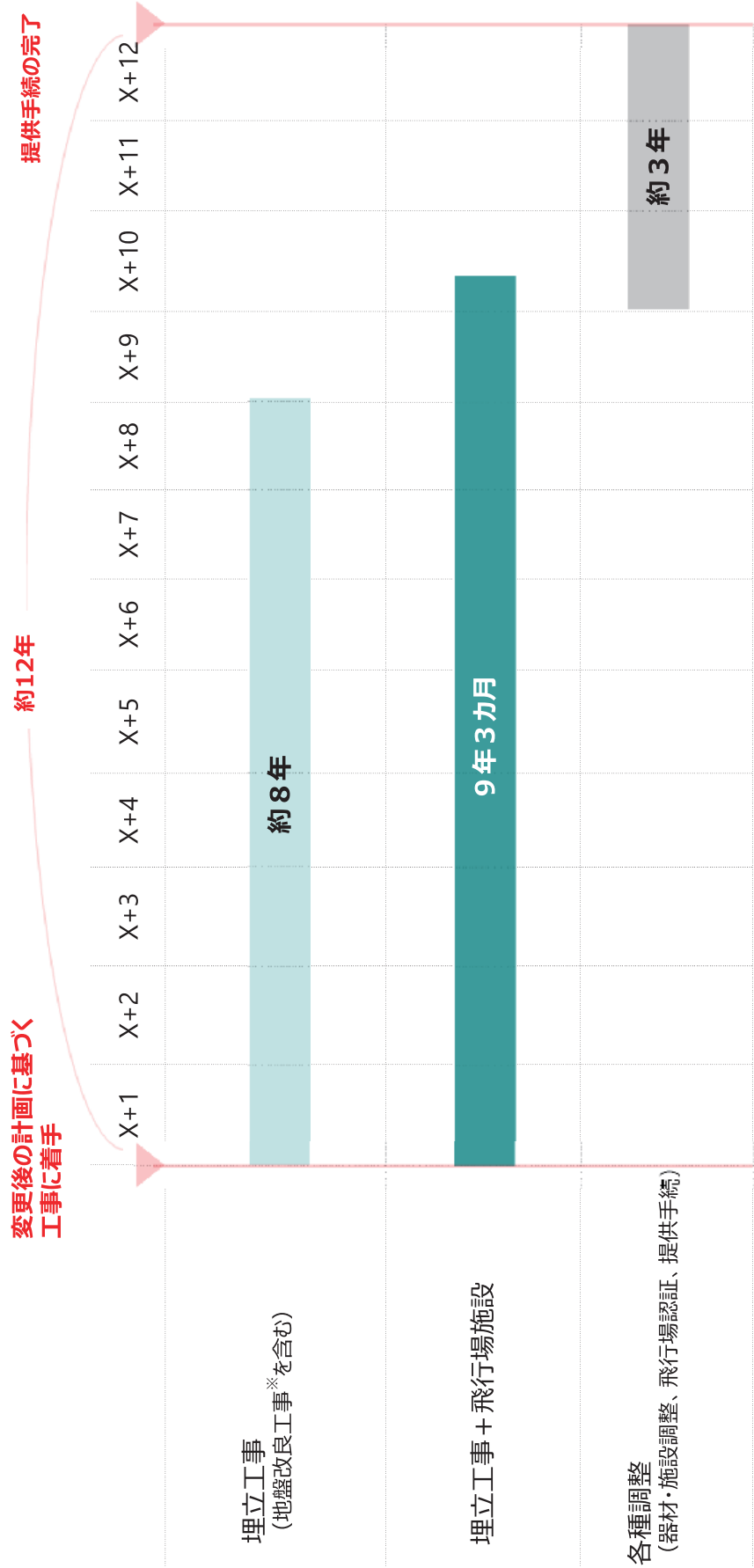
- 2018(平成30)年12月、埋立工事開始
- 2023(令和5)年9月、埋立工事が概ね完了
※約318万㎡/約319万㎡(99.5%)
- 2024(令和6)年1月、大浦湾側の埋立てに必要な土砂の仮置きを開始

大浦湾側

- 2024年(令和6)1月、大浦湾側の工事(海上ヤード工事)に着手
- 同年2月、埋立区域③-1に係る護岸工事開始
- 同年5月、サンゴ移植開始(同年12月未完了)
- 同年8月、A護岸及びN-1・N-2護岸工事開始
- 同年11月、埋立区域③-1埋立開始
- 同年12月、地盤改良工事を開始



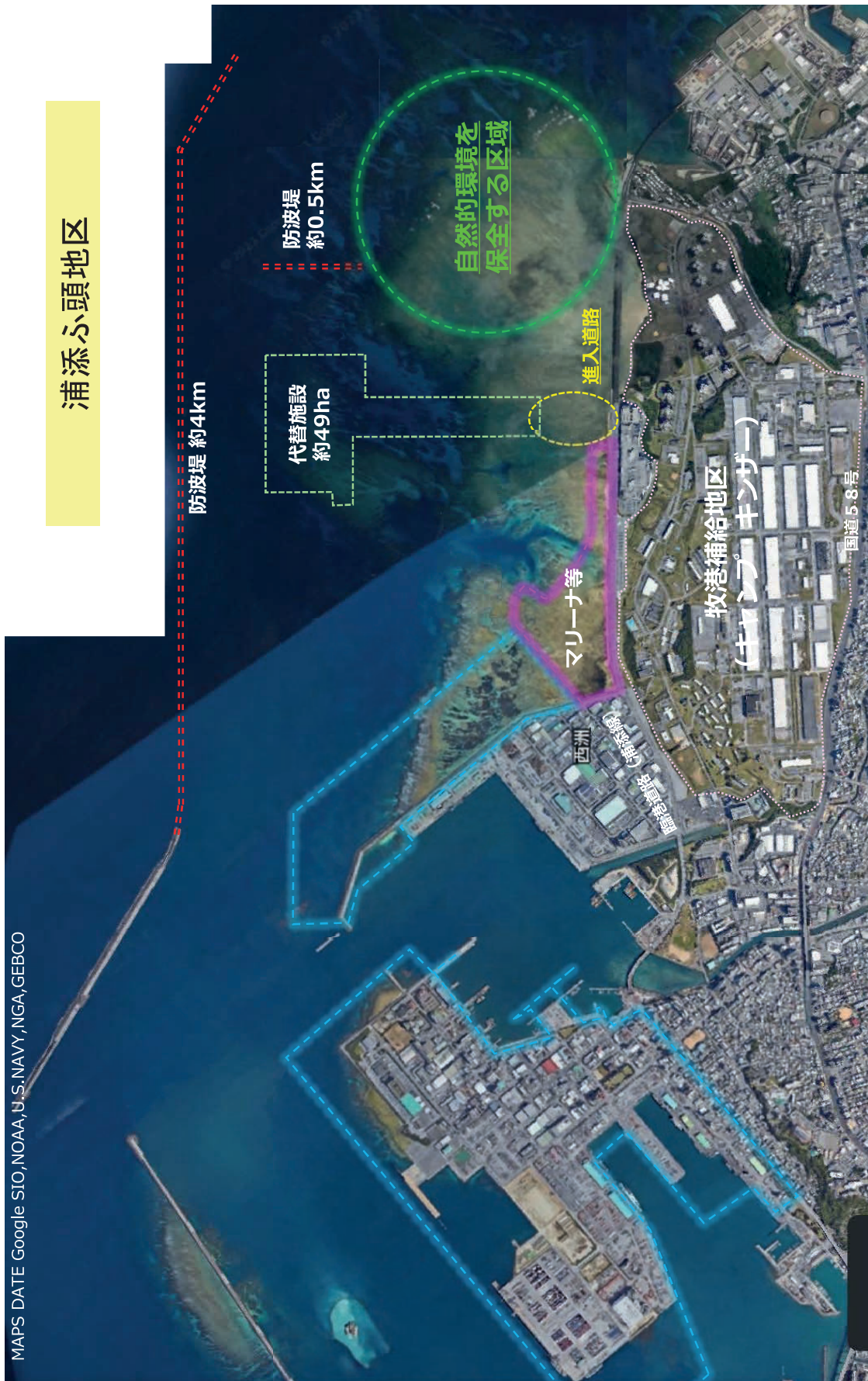
普天間飛行場代替施設建設事業に係る工期等について



(※) 地盤改良工事の期間は約4年1ヵ月（海上からの地盤改良：約3年6ヵ月、陸上からの地盤改良：約7ヵ月）

那覇港湾施設代替施設建設事業

2023（令和5）年4月、「代替施設の位置及び形状」と「代替施設内の施設配置計画（マスタープラン）」について日米合意。



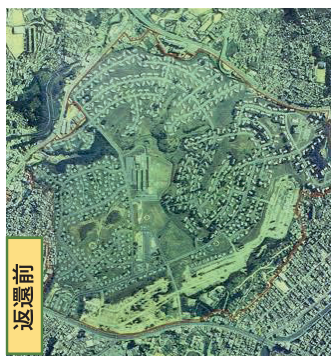
米軍用地跡地の活用事例

牧港住宅地区（那覇市）

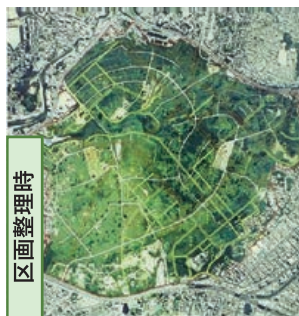


返還跡地は、那覇新都心地区土地区画整理事業が実施され、那覇新都心銘河庁舎、県立博物館・美術館などの公共施設、大型ショッピングセンターや映画館、飲食店などの商業施設、アパートやマンションなどの住宅施設が多数建設され、那覇市の新しい活気あふれる場所に変貌している。

- ・ 1987（昭和62）年返還
- ・ 返還面積：約195ha



返還前



区画整理時



返還後

大型ショッピングセンター



交通広場とモノレール駅



出典：沖縄県HP

キャンプ瑞慶覧（ハンビー飛行場部分）（北谷町）



返還跡地は、北前地区土地区画整理事業が実施され、公園などの公共施設や、飲食店、大規模商業施設などが建設され、地域住民を含め幅広く利用されている。

- ・ 1981（昭和56）年返還
- ・ 返還面積：約38ha

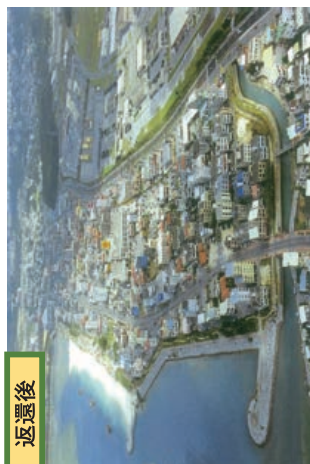


返還前



区画整理時

写真：北谷町公文書館



返還後

ハンビータウン



アラハビーチ



出典：沖縄県HP

米軍用地跡地の活用事例

キャンプ瑞慶覧（泡瀬ゴルフ場）（北中城村）



返還跡地は、北中城村アワセ土地区画整理事業が実施され、複合型商業交流地区に建設された大型ショッピングモールと医療福祉地区とが連携した多様な広域交流拠点として街づくりが図られている。

- ・ 2010（平成22）年返還
- ・ 返還面積：約46.8ha



区画整理時



大型総合病院



写真：北中城村アワセ土地区画整理組合

大型ショッピングモール



出典：沖縄県HP

キャンプ瑞慶覧（西普天間住宅地区）（宜野湾市）



返還跡地は、沖縄健康医療拠点ゾーンを中心とした跡地利用を目指すことで整備が進められ、琉球大学病院が2025（令和7）年1月に開院し、同年4月には琉球大学医学部の移転を予定している。

- ・ 2015（平成27）年返還
- ・ 返還面積：約51ha



区画整理時

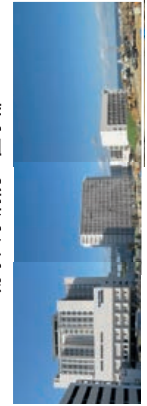


琉球大学病院



写真：Googleマップ

琉球大学病院・医学部



出典：沖縄県HP

特別講演

世界の中の沖縄と日本外交



<講師プロフィール>

外務省 沖縄事務所 特命全権大使（沖縄担当大使）

みやがわ まなぶ

宮川 学 氏

昭和 60 年 4 月 外務省入省(本省、英国、タイ、欧州連合
日本政府代表部（ベルギー）勤務を経て)
平成 17 年 10 月 経済局経済安全保障課長
平成 19 年 8 月 大臣官房儀典総括官
平成 21 年 7 月 在ロシア日本国大使館 参事官、公使
平成 24 年 9 月 欧州連合日本政府代表部 公使
平成 26 年 7 月 在ニューヨーク日本国総領事館 領事
平成 28 年 6 月 大臣官房審議官兼欧州局(大使)、領事局
平成 29 年 8 月 大臣官房国際文化交流審議官（大使）
令和 元年 9 月 特命全権大使 デンマーク国駐箚
令和 4 年 11 月 現職

[illegible]



一般社団法人 沖縄県軍用地等地主会連合会(土地連)

TEL:098-923-2258

〒904-0103 北谷町桑江一丁目6番29号

<http://www.okinawa-tochiren.jp>

土地連

検索